

第8回 細胞製造コトづくりシンポジウム

テーマ

「細胞製造における データ集積・解析・予測」

大阪大学大学院工学研究科テクノアリーナ（細胞製造コトづくり拠点）では、アカデミアが主催する拠点に企業が結集，より強固な頭脳集団を結成することで，ヒトづくり・モノづくり・ルールづくりからなるコトづくりの好循環を生み出す環境の創出を目指し，再生医療など生きた細胞を製品とする分野において，細胞製造技術の社会実装を推進する活動をしております。

本シンポジウムでは，「細胞製造におけるデータ集積・解析・予測」をテーマに，細胞製造に関するデータ活用の考え方を共有し，製造の安定化および設計の効率化について議論することで，ご興味ある皆さまとの輪を広げてゆければと願っております。

拠点長 紀ノ岡 正博

日時

2025年 3月10日 (月)

13:00 - 17:00

会場

大阪大学 東京ブランチ

東京都中央区日本橋本町2丁目3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング9F



(最寄り駅：東京メトロ三越前，JR新日本橋)

基調講演

細胞製造プロセスのモデル化とデザインスペース設定・最適化への応用

杉山 弘和

東京大学大学院工学系研究科
化学システム工学専攻

参加費

無料

定員

100名

お申込

お申込みフォーム:

<https://forms.office.com/r/Gmx9k658JV>



主催

大阪大学 大学院工学研究科 テクノアリーナ最先端研究拠点「細胞製造コトづくり拠点」

ヒト細胞加工製品の製造に向けたQbDに基づく管理戦略の構築と新たな核となるエコシステムの形成(ACE)プロジェクト (AMED 再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業)

後援

一般社団法人日本再生医療学会 / 一般社団法人日本PDA製薬学会 / バイオコミュニティ関西

テーマ発表

(大阪大学 大学院工学研究科)

I

細胞製造におけるDX活用とは

紀ノ岡 正博

生物プロセスシステム工学専攻
細胞製造コトづくり拠点

細胞加工シミュレータの活用

佐々木 啓

細胞製造シミュレーション工学
(日立)共同研究講座

II

細胞製造バリューチェーンにおけるデータ活用について

可児 明生

細胞製造シミュレーション工学
(日立)共同研究講座

現場のデータを繋ぐ
～ 製造データ活用基盤

菊知 篤宣

未来医療システムデザイン
(澁谷工業)共同研究講座

第8回 細胞製造コトづくりシンポジウム

2025年 3月10日(月) 大阪大学 東京ブランチ

「細胞製造における データ集積・解析・予測」

プログラム

- 13:00 開会の挨拶
未定
- 13:10 テーマ発表「細胞製造におけるデータ集積・解析・予測」Ⅰ
(1) 細胞製造におけるDX活用とは
紀ノ岡 正博 大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻 生物プロセスシステム工学 / 細胞製造コトづくり拠点
- 13:50 (2) 細胞加工シミュレータの活用
佐々木 啓 大阪大学大学院工学研究科 細胞製造シミュレーション工学(日立)共同研究講座
- 休憩 (14:30 - 14:50)
- 14:50 基調講演
(座長) 紀ノ岡 正博, 水谷 学 大阪大学 大学院工学研究科テクノアリーナ「細胞製造こづくり拠点」
細胞製造プロセスのモデル化とデザインスペース設定・最適化への応用
杉山 弘和 東京大学大学院工学系研究科 化学システム工学専攻 教授
- 15:40 テーマ発表「細胞製造におけるデータ集積・解析・予測」Ⅱ
(3) 細胞製造バリューチェーンにおけるデータ活用について
可児 明生 大阪大学大学院工学研究科 細胞製造シミュレーション工学(日立)共同研究講座
- 16:10 (4) 現場のデータを繋ぐ ～ 製造データ活用基盤
菊知 篤宣 大阪大学大学院工学研究科 未来医療システムデザイン(澁谷工業)共同研究講座
- 16:40 総合ディスカッション
- 17:00 閉会の挨拶 (終了)